

## 目 次

1. 序文 .....	1
2. 目的 .....	1
3. グループ化アプローチ：ハザード及び運命の特定を目的としたナノ形態のグループ化に おける段階的戦略 .....	2
3.1 ナノ形態のグループ化における段階的戦略 .....	3
3.2 ステップ 1：物質のナノ形態の特定及び特性化 .....	5
3.3 ステップ 2：ナノ形態の初期段階でのグループ化—グループ化及び／又は 読み取り仮説の立案、グループの境界及びそのメンバーの特定 .....	7
3.4 ステップ 3：個別のグループメンバーに関する利用可能なデータを収集し、 そして、それらのデータの妥当性及び信頼性を評価する .....	14
3.5 ステップ 4：データ有効性マトリクスの作成 .....	15
3.6 ステップ 5：アプローチの妥当性の評価及びグループ内のデータギャップ の補完 .....	15
3.7 ステップ 6：全グループについてのデータギャップを補完する試験の実施 及び／又は提案 .....	16
3.8 ステップ 7：最終化されたグループ化アプローチの文書化及びグループ化の 合理性の精緻化 .....	17
Appendix 1. ナノ形態のグループ化及び読み取り法と関連する重要な物理化学的 パラメータの概要並びにヒト健康及び環境エンドポイントとそれらとの関係性 ...	18
Appendix 2. 読み取り法マトリクスのテンプレート例 .....	21
原文 .....	23